生活科の見方や考え方（たたき台）

平成２８年４月２５日
生活・総合的な学習の時間WG
資料２－１

（見方や考え方については、各ワーキンググループでそれぞれ検討中）

小学校中学年

社 会

社会的事象の見方や考え方

位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象相互、立場相互の関係に着目して社会的事象を見出し、比較・分類したり総合したりして国民(人々の)生活と関連づけること

総合的な学習の時間

探究的な見方や考え方

実社会や実生活の中から問を見いだし、よりよい課題解決に向けて、各教科等の特質に応じて育まれる見方や考え方を総合的に活用して、複数の事象を捉えて考えたり、一つの事象を多様な角度から捉えて考えたり、現実の文脈の中で物事を捉えて考えたり、自分自身の生き方と関連づけたりして捉えて考えたりしながら、物事の本質を探って見極めようとすること

理 科

自然の事物・現象についての見方や考え方

自然の事物・現象について、主として量的・関係的、質的・実体的、
多様性と共通性、時間的・空間的な視点で捉え、問題解決の過程を通して考えること

各教科等

「見方や考え方」の成長

小学校低学年

生 活 科

＜生活科の特質に応じて育まれる見方や考え方＞（案）

身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、
比較、分類、関連づけ、工夫、試行、予測することなどを通して
自分自身や自分の生活について考えること